

原木簪



簪は笄から発展したもので、古くは髪や冠を結うために使われていた長い針である。昔の漢族の女性が笄を挿すのは大人になるための印であり、その時には儀式を行い、「笄礼」を行う必要があった。笄礼は周代に由来する。（紀元前1046年～前256年）

中国では昔、漢族の男女が簪で髪か冠を固定していた。

簪という伝統的な飾り物は、東方の古典的な趣があり、簪を引いた女性は夏の涼しげで揺れる風情を持って、まるで宮廷壁画から歩いてきたかのように、夏の荷のように揺れている。